

PRESS RELEASE

2019年7月10日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、VMwareがAWS上で提供する仮想化クラウドサービス 「VMware Cloud™ on AWS」の取り扱いを開始

-- 「VMware Cloud™ on AWS」のライセンス提供に加え、導入から保守までを統合的に支援 --

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝 栄二郎、コード番号：3774 東証第一部）は、VMwareと「マネージドサービスプロバイダー（MSP）」契約を締結し、同社が提供するクラウドサービス「VMware Cloud™ on AWS」のライセンス提供を本日より開始いたします。

VMware Cloud on AWS は、AWS (Amazon Web Service) のベアメタル環境上で稼働する VMware ソフトウェアベースのクラウドサービスです。IIJ は、Office 365 や AWS など各種クラウドサービスのライセンスをオンラインで購入できる「IIJ クラウドサブスクリプションライセンス」のサービスラインアップに新たに VMware Cloud on AWS を追加し、マネージドサービスプロバイダー（MSP）として、「IIJ クラウドサブスクリプションライセンス/VMware Cloud on AWS」（以下本サービス）を提供します。また、お客様サイトにある VMware vSphere®（以下 vSphere）で構築された仮想環境を VMware Cloud on AWS へ拡張する際の移行支援や構築・運用サポートにも対応します。

IIJ は VMware の「クラウドプロバイダーパートナー」として、自社クラウド（IIJ GIO）で vSphere の仮想化基盤を 2012 年に提供開始して以来、現在までに国内および海外 7 ヶ国で運用しています。本サービスにおいても、これまでの多くの導入・運用実績と IIJ ならではの豊富なネットワークサービスを活かし、オンプレミスの仮想環境を VMware Cloud on AWS のクラウド環境へ移行、あるいは拡張したいお客様に対して、クラウド基盤の設計から移行作業、運用・保守まで一体的な支援サービスを提供します。また、お客様のプライベートクラウド環境と AWS 間を閉域網で接続する「IIJ クラウドエクスチェンジサービス for AWS」を組み合わせることで、セキュアなハイブリッドクラウド環境を構築することも可能です。

特徴

1) VMware Cloud on AWS への移行全般をサポート

オンプレミスの vSphere 環境から VMware Cloud on AWS への移行全般（環境調査、クラウド化提案、移行プランニング、テスト、移行作業等）を支援します。また、移行後の運用・保守サポートを 24 時間/365 日体制で提供します。

2) お客様サイトと VMware Cloud on AWS 間をセキュアに接続

IIJ のバックボーン上にお客様専用のプライベートネットワークを構築する「IIJ プライベートバックボーンサービス」を経由し、AWS の閉域網接続サービス「AWS Direct Connect」に繋ぐことで、お客様サイトから AWS まで、安全かつ低遅延のネットワーク環境でクラウドリソースを利用できます。

サービス提供開始日 2019年7月10日

利用料金 個別見積もり

➤ 関連サービスサイト

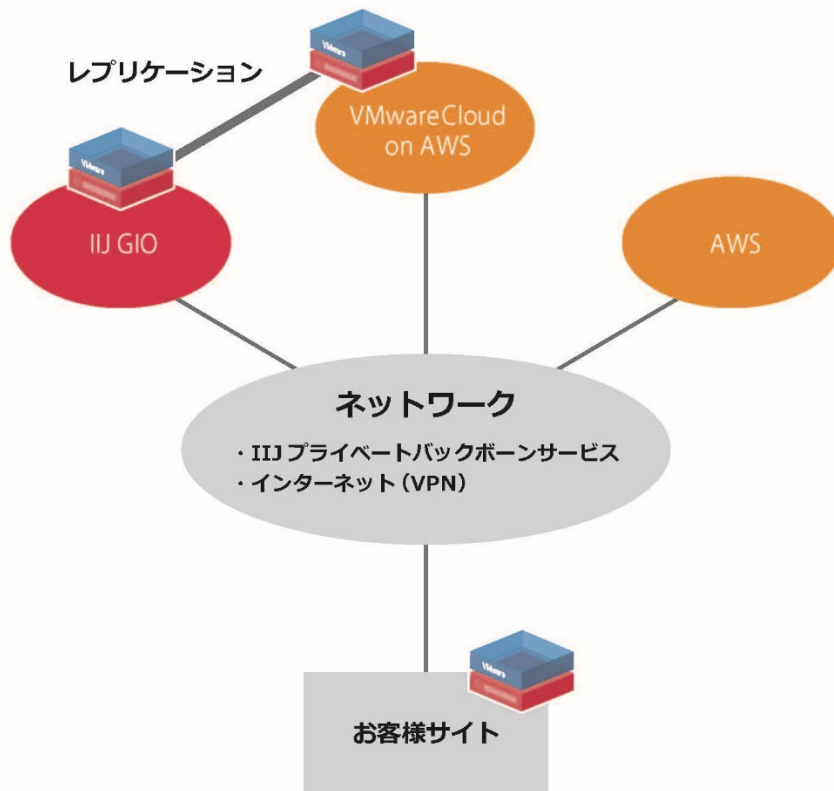
IIJ クラウドサブスクリプションライセンス/VMware Cloud on AWS

<https://www.ij.ad.jp/biz/cloud-license/>

IIJ クラウドエクスチェンジサービス for AWS

<https://www.ij.ad.jp/biz/cloudex-a/>

提供パターン図(例)



IIJ では今後も、付加価値の高いクラウドサービスの提供を通じて、お客様の IT 戦略をサポートしてまいります。

■ エンドースメント

VMware株式会社は、インターネットイニシアティブ株式会社(IIJ)がマネージドサービスプロバイダーとして VMware Cloud on AWS を提供することを大変嬉しく思います。

IIJ は本サービスの提供を通じて、お客様のクラウド活用や移行を促進し、データセンターのモダナイズ化と IT の効率化を推進します。VMware Cloud on AWS は、これまでお客様のオンプレミス環境で実現していた Software-Defined Data Center (SDDC) を世界最大級のパブリッククラウドである AWS の環境上に構築し、移行・活用できます。既存の VMware の管理ツールをそのまま用いてハイブリッドクラウドを運用することができるため、複雑になりがちなお客様の管理の負荷を解消できます。

VMware株式会社
ソリューションビジネス本部 本部長
小林 泰子

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp

URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。